

あのね編集委員の 「つがる弁さんじゃらっと講座」

転勤ママ必見★

さんじゃらっと…さらっと、ちょこっと、
ほんのちょっと

つがる弁は、全国の方言の中でも、かなり難解な言葉といわれています。例文とともに解説しましょう。
(青森市出身、弘前市在住の編集委員です。地域や世代によって微妙に異なることもあります)

例文①【そしたに、むだむだど食って、ほんとにほいどたがりだっきゃな】

訳 そんなに勢いよく食べて、本当に欲張りだなあ！

解説 【ほいどたがり】もともと【ほいど】=「乞食」の意味。転じて「欲張り」「欲しがり」「ケチ」

【～だっきゃ】=～だよね、～だよな(世代を問わず日常とてもよく使われます)



例文②【わいは一、そしたにえへねくてもいいべな】

訳 あれまあ、そんなにいじけなくてもいいでしょう

解説 【えへる】=いじける、むくれる→これが高じると【えへこんつける】=手がつけられないくらいむくれる

例文③【こいんどだば、むったどおやつばやがぐるっきゃな】

訳 この子達ったら、いつもおやつを取り合うよね

解説 【こいんど】=こいつら【だば】=～なら、～たら

【むったど】=いつも 【やがぐる】=取り合う



★転勤、転居などで県内にお住いのみなさん、意味のわからない青森弁(津軽弁、南部弁、下北弁)、言葉が通じなくて困った経験はありませんか？ 編集部までどしどしお寄せください。

青森県子ども家庭支援センター

所在地：〒030-0822

青森県青森市中央3丁目17-1 アピオあおもり

開館時間：月～土／9:00～21:00

日・祝／9:00～17:00

プレイルーム利用時間：9:00～17:00(休館日を除く)

休館日：毎週水曜日・年末年始(12/29～1/3)

T E L：017-732-1011

F A X：017-732-1073

U R L：http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/index.html

ひとりで抱え込まずにご相談ください
子どもや家庭に関する相談をお受けします

◎どなたでもどうぞ

◎秘密は守ります

◎相談は無料

◎ホームページ「子育てQ & A」もご覧ください

http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/soudan.html

青森県子ども家庭支援センター総合相談

☎ 017-775-8080

9:00～16:00

(水曜日・年末年始を除く毎日)

・編・集・後・記・

おすすめBOOKsを決める編集会議では、編集委員がそれぞれのおすすめ本を持ち寄って検討しています。どの本もいいね！読んでみたい！ととても盛り上がります。載せられない本も多数…。皆さんもおすすめ本があれば是非教えてください。(尚)

2年目にして初めて取材らしい取材を体験。ドキドキでしたがいつもと違う視点から見たり考えたりする経験は、とても価値あるものになりました。引き続き楽しい仲間と共にあのね作りを楽しみます。(清)

子育て啓発情報誌「あのね」

第35号 令和元年7月

編集・発行／青森県子ども家庭支援センター
編集スタッフ

伊藤尚子・佐々木清美・大門あすか・月岡美保
表紙／長谷川 真理子

交通のご案内

◆青森市営バス利用

●中央循環線

「アピオあおもり前」下車

●市民病院線

●横内環状線

●問屋町行き

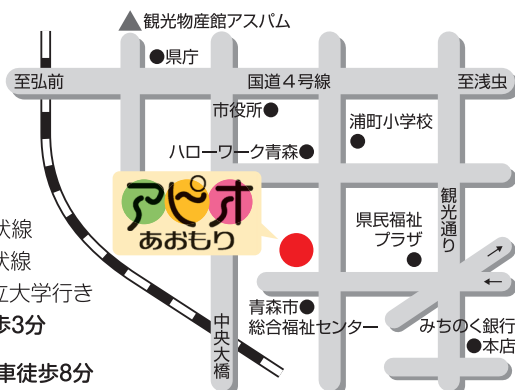
●浜田環状線

●朝日放送行き

●青森公立大学行き

「働く女性の家前」下車徒歩3分

●国道4号線「市役所前」下車徒歩8分



駐車場80台 できるだけ公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは、指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社が受託・運営しています。